

福島県北森林組合だより

土合館公園のアジサイ（福島市松川町）

ごあいさつ

福島県北森林組合 代表理事組合長 菅野 厚



大暑の候、組合員の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より組合事業に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

過去3年間は、新型コロナウイルス感染症により社会生活に大きな影響を受けましたが、6月23日開催の第16回総代会は、対面による通常開催とし、併せて書面議決も採用しました。お忙しい中、総代の皆様にはご出席を頂き有難うございました。提出しました議案については、すべて原案のとおり承認を頂くことができました。また、今回は役員改選期に当たり、理事、監事も決定し、総代会終了後の理事会において、引き続き代表理事組合長に就任致しました。改めて身の引き締まる思いであり、職務に精進する覚悟であります。

現下、森林・林業を取り巻く環境は厳しいものがあります。ウッドショックもありましたが、我々山林所有者にはその恩恵はないばかりか、木材の需要も伸びず在庫増加などで木材価格の低迷が続いています。一方で、我が国の人工林の大半は、森林資源としての活用の時期を迎え、伐って、使って、植えて、育てるといった循環利用の推進が求められています。

また、SDGs やカーボンニュートラル社会の理念の広がりとともに、国土保全や地球温暖化対策など、森林の持つ公益的機能に対する期待も高まってきております。そのような中で、今年は行政機関や関係団体との連携を一層深めたいと考えております。それに加えて、人材の確保と育成も喫緊の課題となります。新しい環境に対応できるように資格取得、スキルアップのための職場内勉強会やセミナーへの参加を積極的に推し進めて参ります。

我々福島県北森林組合は、組合員の負託に応え社会から存在価値のある組織と認められるよう、また、森林林業に対する先人の思いを回想し、これからの時代の森林林業を創造して、現在できることを着実に実施できるよう、役職員一同原点に立ち返り業務に取り組んで参ります。

皆様のご指導とご協力をお願いしますとともに、組合員の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。

第16回通常総代会結果報告

令和5年6月23日(金)、第16回通常総代会が福島県青少年会館（福島市）にて開催されました。

福島県北農林事務所 森林林業部長 宗方宏幸様、管内8市町村を代表して川俣町長 藤原一二様、福島県森林組合連合会 代表理事長 田子英司様よりご祝辞をいただきました。

今年度の総代会は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」に移行したことから3年ぶりの通常開催となりました。

総代定数210名のうち、本人出席75名、書面による議決権行使84名、委任状による出席2名の計161名により総代会が成立し、議長に福島地区総代の阿部一照氏が選出されたのち、議案の審議となりました。

下記10議案を提案し、第1号議案から第10号議案まで、原案のとおり可決承認されました。

令和5年度 福島県北森林組合 スローガン

- 1 森林再生・広葉樹林再生事業への積極的な取り組み
- 2 森林整備センターによる公益分収造林の推進
- 3 組合利用支援事業の推進とサービスの向上
- 4 組合員との連携強化と情報提供

議案	議題
議案第1号	令和4年度事業報告承認について
議案第2号	令和4年度剰余金処分案承認について
議案第3号	令和5年度事業計画の設定について
議案第4号	令和5年度内における借入金の最高限度額決定について
議案第5号	令和5年度内における一組合員に対する貸付金の最高限度額決定について
議案第6号	余裕金の預け入れ先金融機関の決定について
議案第7号	令和5年度理事及び監事の報酬について
議案第8号	役員退任慰労金の支給について
議案第9号	福島県北森林組合定款の一部改正について
議案第10号	役員改選について



代表理事組合長挨拶



議事経過

新役員紹介

総代会終了後の理事会において役員の新体制が決定しました。



代表理事組合長
菅野 厚(川俣町)



副組合長理事
阿部 展也(福島市)



専務理事
菊田 秀之(福島市)



総務委員会



委員長
佐藤 輝彦(川俣町)



副委員長
松原 昭義(桑折町)



近野 幸憲(福島市)



丹治 昭一(福島市)



三浦 雄一(伊達市)



石上 一成(伊達市)



菅野 達雄(二本松市)



星 光(二本松市)



伊藤 一男(大玉村)

事業委員会



委員長
菅野 正裕(川俣町)



副委員長
菅野 晋一(福島市)



阿部 実(福島市)



後藤 與志男(国見町)



渡邊 利彦(伊達市)



菅野 良平(伊達市)



遠藤 金夫(二本松市)



清野 良一(二本松市)



古田部 幸夫(本宮市)

監事



代表監事
佐藤 武二(川俣町)



阿部 博(福島市)



菅野 直芳(伊達市)



伊藤 正昭(本宮市)

職員紹介



参事 村上 幸次

総務課
課長 鈴木 秀彦(兼指導課長)
鳴津 美貴
三浦 和樹
再雇用 大橋 聡子

指導課
係長 白岩 誠(伊達地区担当)
磯部 直之(川俣地区担当)
武藤 高大(福島地区担当)
再雇用 佐藤 博

事業課
課長 黒澤 昭次
係長 滝田 悦史(安達地区担当)
武藤 鯉矢子
日野 健太
木村 竜輔(福島地区担当)
吉野 真大(伊達地区担当)
渡邊 恭兵(安達地区担当)
高橋 謙太(川俣地区担当)
村田 和志(福島地区担当)
再雇用 平 幸一
菅野 敦司

木製「募金箱」寄贈について

管内8市町村へ「募金箱」を寄贈しました。

県産のスギ材で作った木製の「募金箱」は、木の優しさや温もりが感じられるものとなっており、木材利用拡大のPRをすることで森林資源の活性化に繋がるものと期待しています。



福島市



伊達市



二本松市



本宮市



国見町



桑折町



川俣町



大玉村

森林組合 研修室から...

当組合事務所2階の大研修室(床面積186.94㎡・収容人数90名)は、理事会や職員同士の研修会などの内部利用に加え、外部機関の会議等に活用しております。

今年度は、福島県県北農林事務所の方々による、森林整備を行う『森林経営計画』策定についての研修や、福島県の水源林の造成を推進する、『福島県水源林造林推進協議会』の総会が行われました。



6月29日開催『森林経営計画』研修会の様子

事業活動報告

事業 広葉樹林再生事業

福島県の阿武隈山地は、震災前シイタケ原木を生産する国内有数の生産地でした。現在も東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の影響により、シイタケ原木の出荷制限が続いている状況にあります。

「広葉樹林再生事業」は、停滞している広葉樹林の森林整備を進め、きのこ原木林等の再生と将来の安定供給に向けた広葉樹林の再生を行う事業です。伐採後は、萌芽枝の剪定作業を行い、広葉樹林の積極的な更新を図っていきます。

当組合では令和4年度に約20haの整備を行いました。また、新たな取り組みとして、地域農業者で林業経験のある方々に事業への協力をいただきました。今後も農業と林業の連携を強化しながら、管内の里山再生・森林整備を推進していきます。

- 1 広葉樹 伐採前 → 2 広葉樹 伐採後 → 3 伐採後の萌芽



- 4 萌芽の様子



指導 森林経営計画

資料Ⅱ-31 森林経営計画制度の概要



『森林経営計画』とは、森林所有者又は森林組合などが、森林経営の目標や価値観に基づいて計画を立案し、効率的な森林経営と管理を行うことを目的としたものです。

森林の集約化を図り『森林経営計画』を作成することで、造林補助金などの支援や税制の特例措置を受けることができ、収益性の向上による「手出しの少ない森林整備」や生態系の保全など「健全な山づくり」が実現可能となります。

今後、県北管内でも計画を順次作成していく予定です。詳しい内容については、当組合までお問い合わせ下さい。

はたらく！高性能林業機械 プロセッサ



高性能林業機械

2つ以上の仕事を1台で出来る機械のことをいいます。作業の効率化、身体への負担軽減、安全性の向上等の面で優れた性能を持つ林業機械のことです。

プロセッサ…伐倒した木の枝払、玉切、集積など一貫した作業ができる自走式機械。内蔵されているコンピューターに切りたい長さを設定すると、掴んでいる木を動かし指定した長さに切ることが出来る優れたものです。複数人で行う作業を一台でこなす事が出来るため、作業の効率化には欠かせない機械です。従来のチェーンソー作業の4～5倍の量を生産することが出来ます。

組合員の皆様へお知らせ

令和5年も引き続き、組合利用支援事業を行います！

組合利用支援事業とは、組合員限定の特別割引制度です。

皆様のご注文
お待ちしております

森林組合の購買品が……



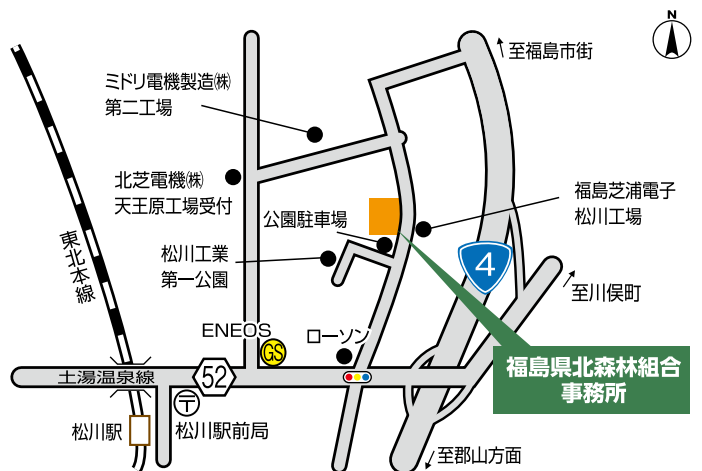
20%割引!

所有林の間伐、枝打ち、
家の周りの支障木の処理…



20%割引!

事務所案内図



立木賠償支援について

原発事故当時、森林簿において林齢50年以下の広葉樹の山林を所有している方で立木賠償申請の手続きがお済みで無い方は当組合までご相談ください。

お問合せ先

024-573-8992

激甚化する自然災害、備えは十分ですか？

森林保険

森林保険は、「森林保険法」(昭和12年法律第25号)等に基づき、森林についての火災、気象災、噴火災による損害に森林所有者自らが備えられる、唯一のセーフティネットです。

◇発行／福島県北森林組合 指導課

〒960-1246 福島市松川町金沢字外手1番3

TEL:024-573-8992 FAX:024-573-8993

mail:jforest@f-kenpokusinrin.or.jp

●組合員数／8,522名 ●払込出資金／182,467千円(令和5年3月末現在)

福島県北森林組合

検索

<https://f-kenpokusinrin.or.jp/>

